

2020
第 23 号

秋田大学情報統括センター広報



Center for Information Technology and Management

Akita University

表紙写真：

カーペットの色を変更した PC 実習室 1（左）

PC 間に仕切りを取り入れた PC 実習室 2（右）

目次

巻 頭 言 遠隔授業と DX.....	1
情報統括センター 利用者アンケートの結果について	3
ソフトウェア要望調査結果について	9
PC 実習室への機器新設について	13
第 8 回北海道・東北地区 情報処理センター等技術担当者情報交換会 開催報告	14
情報統括センター利用状況分析	15
令和元年度（平成 31 年度）時間割.....	24
庶務日誌 令和元年度（平成 31 年度）	30
● 編集後記 ●	32

巻 頭 言



遠隔授業と DX

情報統括センター長
水戸部 一孝

2020 年 4 月から情報統括センター長を仰せつかりました。情報統括センターの情報技術のプロ集団と一緒に仕事ができることをとても嬉しく思っています。

令和 2 年度は新型コロナウイルスの世界的な流行と共に始まり、本学も含めまして国内外の大学は限られた短い期間での遠隔授業への移行が余儀なくされました。授業支援システムやネットワークが停止した大学が少なくない中、本学では大きなトラブルもなく前期を終えることができました。臨機応変に感染防止対策を徹底し Zoom 等の教育用ライセンスを迅速に導入してくださった山本学長、移行スケジュールを決定し遠隔授業のタスクフォース（TF）やサポートチーム（ST）を組織していただいた近藤情報担当理事、後藤教育担当理事、様々なソフトウェアの使い方やマニュアルを作成いただいた TF や ST の皆様、最新のソフトウェアを駆使して学生に教育いただいた教員の皆様、そして、学生の不安を軽減するべく御尽力いただいた事務員の皆様に心から感謝申し上げます。

冬の気配と共に新型コロナウイルスの第三波が到来しつつありますが、対面授業と遠隔授業のハイブリッド教育を模索する等、今もコロナ禍でのチャレンジが継続されています。学外では、逆境をバネに世界の潮流に追いつき追い越そうと多くの企業が DX（Digital transformation）に邁進しており、政府も Society5.0 のビジョンを掲げ、IT や AI を活用して生産性を向上できるデジタル人材の育成に注力しています。来春には、国内の多くの大学が学生の PC 必携化（BYOD：Bring Your Own Device）に移行する様であり、SDGs の実現やデジタル教科書の普及等も後押しして、一層のペーパーレス化が可能になると期待できます。

秋田大学の教職員はコロナ禍の逆境の中、苦勞しながら遠隔授業を実施してきました。Zoom を活用したライブ型授業、パワーポイントでオンデマンド型教材を作成し、授業支援システム WebClass や Microsoft365 を活用して学生と密に情報共有したり学生の到達度を把握したりするなど、半年の短い期間で「黒板とチョーク」の授業から急速に DX することができました。一方、利便性と情報セキュリティの向上は多くの場面で衝突し、バランスを

とって両立させることが難しい課題です。学外からアクセスする際の二要素認証に、業務メールの転送禁止ルール等は、学内のサイバーセキュリティを確保するための最低限の措置です。それでも、マルウェアやフィッシング詐欺に加え、ソーシャルエンジニアリング攻撃は日々巧妙に進化しています。教職員や学生の皆様はもちろん、本学と何らかの関わりのある方々におかれましても、引き続き情報セキュリティに関する意識を高め、身近に存在するリスクに十分注意されるとともに、キャンパスネットワークの安全な運用への御協力をよろしくお願い申し上げます。

情報統括センター 利用者アンケートの結果について

情報統括センター

横山洋之

昨年度末の2020年1月に、情報統括センターが提供しているサービスについて利用者アンケートを実施しました。対象はセンターのPC実習室を利用している学生とし、マークシート方式（一部記述式）で行いました。アンケートの主な目的は、現行PC実習環境の状況を把握することと、無線LANネットワークの利用状況を把握することです。以下にアンケートの実施概要を示します。

- 1月20日PC実習室A・B 5・6時限 理工学部1年生
- 1月22日PC実習室A 3・4時限 教育文化学部1年生
- センター内自習学生 2月6日～7日
- 本道PC実習室自習学生 1月29日

計 205 名

次ページの表1にマークシート方式での回答について集計した結果を示します。昨年度も同様のアンケートを行っておりますので、比較に昨年度の結果も加えてあります。授業でのアンケートは、初年次教育であったため1年次が多いのは当然の結果ですが、自習では高年次生が多い状況です。

PC端末の起動時間や搭載アプリケーションについて、大きな問題はないことが示されていると考えられますが、最近のPCの高性能化で起動が以前に比較して格段に速くなっていることから、実習室PCの起動の遅さを訴える利用者が増えていると考えられます。現在のPC実習室では、PC環境をシンククライアントシステムとして構成しており、起動時間はどうしても遅くなってしまいます。

キャンパス無線LANについては、昨年と比較して不便さを訴える回答は減少しております。新しい無線LANの利用方法についての周知が行き届き、状態が安定してきたためと考えられます。

また、PC実習室の利用目的に「プリンタ利用」が昨年に引き続き多くなっています。現行のPC実習環境から初めて課金プリンタを導入していますが、これは、紙の削減と利用者の公平性を保つことを目的としています。e-ラーニング環境、オンライン学習環境の普及との関連もあり、一層のペーパーレス化を進めていく必要があると考えられます。

次々ページ、表2には、記述式の回答をまとめて示し、それらについてのセンターの回答を記載しています。

表1 マークシート回答集計

情報統括センター PC実習室アンケート結果				
質問内容・選択肢	実数	全体 パーセント	前年度 パーセント	増減
1. あなたの所属について教えてください				
1 国際資源学部, 国際資源学研究科	2	1.0	3.5	-2.5
2 教育文化学部, 教育学研究科	84	41.0	40.8	0.2
3 理工学部, 理工学研究科	100	48.8	46.8	2.0
4 医学部, 医学系研究科	18	8.8	8.5	0.3
-1 無回答	1	0.5	0.5	0.0
	205			
2. あなたの学年について教えてください				
1 学部1年生	172	83.9	78.6	5.3
2 学部2年生	7	3.4	2.5	0.9
3 学部3年生	9	4.4	4.0	0.4
4 学部4年生以上	16	7.8	12.9	-5.1
5 大学院生	0	0.0	1.5	-1.5
-1 無回答	1	0.5	0.5	0.0
	205			
3. 実習室PCの起動時間についてどのように感じますか？当てはまるものを1つ選んでください				
1 速い	15	7.3	8.5	-1.1
2 普通	137	66.8	70.6	-3.8
3 遅い	36	17.6	18.4	-0.8
4 非常に遅い	15	7.3	1.5	5.8
-1 無回答	2	1.0	1.0	0.0
	205			
4. 実習室PCのキーボード、マウス、ディスプレイの操作感についてお尋ねします。最も当てはまるものを1つ選んでください				
1 操作に問題はない	156	76.1	79.6	-3.5
2 キーボードが使いにくい	7	3.4	3.0	0.4
3 マウスが使いにくい	4	2.0	2.5	-0.5
4 ディスプレイが小さい、見づらい	9	4.4	2.5	1.9
5 USBが使いにくい	20	9.8	10.9	-1.2
6 その他（⑥をマークして右に内容を記入してください）	8	3.9	0.0	3.9
-1 無回答	1	0.5	1.5	-1.0
	205			
5. 実習室PCのウェブブラウザやOfficeなどのアプリケーションの使用感（反応速度、処理速度など）についてお尋ねします。最も当てはまるものを1つ選んでください				
1 問題なく利用できる	140	68.3	78.6	-10.3
2 やや遅い	36	17.6	18.4	-0.8
3 遅い	13	6.3	2.0	4.4
4 非常に遅い	15	7.3	0.0	7.3
-1 無回答	1	0.5	1.0	-0.5
	205			
6. 実習室PCにインストールされているアプリケーションの種類についてお尋ねします。最も当てはまるものを1つ選んでください				
1 特に不足するアプリケーションは無い	192	93.7	96.5	-2.9
2 不足するアプリケーション、インストールを希望するアプリケーションがある	12	5.9	2.0	3.9
-1 無回答	1	0.5	1.5	-1.0
	205			
7. キャンパス無線LANの利用についてお聞きます。利用頻度について当てはまるものを1つ選んでください。				
1 利用している	132	64.4	37.3	27.1
2 とどき利用している	45	22.0	26.9	-4.9
3 利用していない	24	11.7	33.3	-21.6
-1 無回答	4	2.0	2.5	-0.5
	205			
8. キャンパス無線LANの利用についてお聞きます。以下で最も当てはまるものを1つ選んでください。				
1 問題なく利用できる	65	31.7	16.9	14.8
2 キャンパス内で利用できないところがあり不便	84	41.0	28.4	12.6
3 通信速度が遅い	25	12.2	25.9	-13.7
4 接続方法、利用方法が分かりにくい	16	7.8	19.9	-12.1
5 その他（⑤にマークして内容を右に記入してください）	7	3.4	5.5	-2.1
-1 無回答	8	3.9	3.5	0.4
	205			
9. 自習での実習室PCの利用で、最も多い利用目的を1つ選んでください。				
1 プリンタの利用	84	41.0	28.4	12.6
2 オフィス（ワード、エクセル、パワーポイント）利用	38	18.5	30.3	-11.8
3 ウェブページの閲覧	11	5.4	3.5	1.9
4 動画の閲覧	2	1.0	2.5	-1.5
5 メール	2	1.0	2.0	-1.0
6 プログラミング	5	2.4	0.5	1.9
7 自習ではほとんどPC実習室を使わない	55	26.8	30.8	-4.0
8 その他（⑧をマークして内容を右に記述してください）	2	1.0	0.0	1.0
-1 無回答	6	2.9	2.0	0.9
	205			

表 2 記述欄内容とセンターの見解

問 4 実習室 PC の利用状況について
PC によって電源がつきやすいものとつきにくいものがある。 回線が悪い。 サイトにつながらない。 1 回だけ正しいパスコードと ID を入力してもスタート画面にうつらなかった。 スペースキーおした後、電源入るのおそい。 マウスのクリック音がうるさい。静音モデルが好ましい。 たまにキーボードの足が壊れているのが不便。 コンピュータのダウンロードに時間がかかる。 一度アクセスすると、アクセス障害が出るときがある。 2 階の英字キーボードがうちづらい。 (センターから) PC 端末の不具合については随時対応して改善していきます。システムに関わる件については今後のシステム更改の際に改善を図っていきます。
問 6 不足しているアプリケーション
Outlook VODbox (映像講義を見るため) Adobe Acrobat (Reader ではなく) OCR ソフトウェア iPad 等と文書ファイルを共有できるアプリがあれば便利に思います。 Google scholar 花子 CAD Unity Intellij IDEA Unity Muse score (センターから) 有償ソフトウェアについてはコストと有用性を考慮して導入を検討していきます。無償ソフトウェアについてはなるべく要望に沿うように導入検討いたしますが、様々な物理的制約がありますのでご了承ください。
問 8 キャンパス無線 LAN の利用について
たまに通信が切れる 教育 4、5 号館が弱い。3 階が弱い。

少し席を離れ使わなかつただけでまたログインしなければいけないのが少し不便 院内、図書館2階で使用できず不便。 画面を消す度に学籍番号、パスワード打ち込むのが大変なので1回入力したら1日うちこまなくてもいいようにしてほしい。 大学内移動中が不便 図書館2階 すぐ切断される 使っていない 勝手に切断される (センターから) 「MAC アドレス登録」をすることで頻繁にログインをしなくとも良くなります。情報統括センターのHPに設定方法がありますので参照してください。無線LANエリアについては順次拡大していきます。
問9 自習でのPC実習室利用で最も多い利用目的
無線LAN JW CAD
問10 自習記述欄
教3-344など、無線LANがほぼ利用できない教室があり不便。 無線LANの速度が遅い。各教室すべてにつけてほしい。 無線LANのつながる範囲が狭すぎる。 回線が弱すぎる。 無線LANがつながりにくくなることがあります。 特に無し。 教育3号館3Fに行くと、無線LANが繋がりにくい。 教3-343、教1-146がつながりにくいです。 教3の3階で無線LANの通信がおそいので改善して欲しいです。 実習室のPCでインターネットエクスプローラーを起動して表示される情報統括センターのページから学内リンク部分のアネットのリンクをクリックしてもページが表示されない。毎回センターWebページまで飛んでからリンクを開かなければいけないので改善をお願いします。 無線LANの接続が途切れやすく、無線LANが利用できない場所があるので改善して欲しい。教3-146など。 図書館のパソコンが起動しづらい(起動できない) アネットへのリンクをクリックしてもアネットのログイン画面にうつらない。 無線LANについてですが、教育文化学部の5号館で利用できない場合もあります。また、接続方法も少し難しいです。

PC 実習室 2 は、こぢんまりした空間で、とても集中して作業に取り組めます。飲食禁止になっているのは実習室が汚れたりしてしまうからだと思いますが、ある程度の軽食やペットボトル飲料などの利用を許容していただけるとありがたいです。

土日も開放してほしい。

平日は 10 時まで開放してほしい

授業でまるまる 1 部屋つかわれると自習スペースが減るので、PC 実習室をもう 1 部屋作ってほしい。特に試験期間中は死活問題なので、自習スペースとして使い勝手を向上させてほしい。

平日の開放時間の延長、土日祝の開放をお願いします。

キーボードやマウスを定期的に掃除してほしいです。

図書館 2 階で WiFi が使えず不便。本道会館も同様。

学習スペースが備わっている場所に WiFi が通っていないと意味ない。4～6 年の主な学習は映像授業なので。

キャンパス無線 LAN があることで、とても助かっています。病院実習の際に調べものするとき、タブレット (WiFi なしの) を使いたいのので附属病院にもあればいいと思います。ご検討をお願いします。あと学生メールの仕様がかわってログインの仕方がわかりません。キャンパス全域で無線 LAN が使えるようにしてほしい。特に病院内、調べものが多いため。

関係ないかもしれませんが、大学病院内でも共通の WiFi が使えるととても便利だなあと 생각합니다。

1 階は私語禁止であるのに、2 階は話しながら作業する人が多すぎます。

WiFi よく使ってます。ありがとうございます。

回線速度は安定して高速で不満はないです。

サーバーが弱い？アクセスが集中するとフリーズする。

ウェブのスタートページにある a-net のリンクを更新してほしい。

同時接続のせいで Webclass や A-NET などに接続できず資料が開けないため授業についていけないことが多々ある。どうにかしてほしい。

何もかもが遅い。

(センターから)

昨年に引き続き、キャンパス無線 LAN の不便さについてのご意見が多く寄せられました。MAC アドレス登録をするとユーザ名、パスワードの入力を省略できますので、直ちにキャンパス WiFi を利用できます。詳しくは情報統括センターのホームページを参照してください。

無線 LAN アクセスポイントは順次増設しており、キャンパス内のサービスエリアを拡大しておりますが、図書館や附属病院など、運用管理上の理由から無線 LAN アクセスポイントをあえて設置していない個所がありますのでご理解ください。

PC 実習室の開館時間拡大についてご意見をいただきました。これまでも開館時間の拡大について検討してきましたが、保安上の問題や管理する人員確保の問題などから現状ではこれ以上の開館時間拡大は難しい状況です。ご理解ください。

以上

ソフトウェア要望調査結果について

情報統括センター

(1) 目的

包括的な契約が有利なソフトウェア、比較的高額でも教育研究に資するソフトウェアについて要望調査を行い、導入について検討を行うための資料とする。

(2) 調査対象

本学教員

(3) 実施期間

2020 年 3 月中、約 1 ヶ月間

(4) 調査方法

オンラインによるアンケートを実施。Office365 の Forms を利用。

(5) 調査内容

以下のソフトウェアを想定。現状で使用しているか、包括契約の要望があるかを調査。

その他のソフトウェアの要望について調査

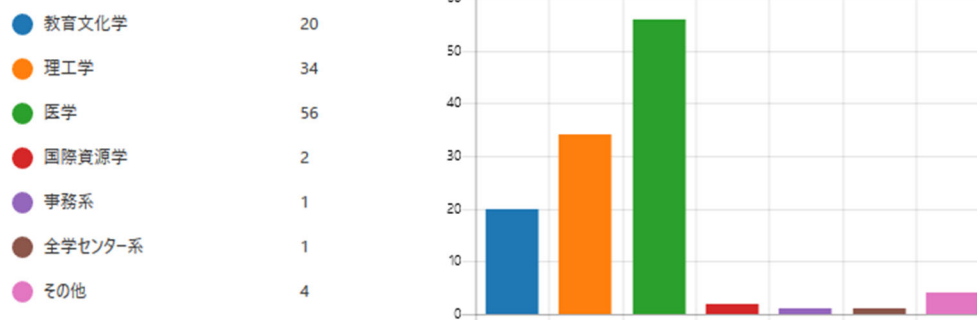
実習室 PC のソフトウェアについての調査

ソフトウェア名	センターでの状況
MATLAB (科学技術計算言語)	ベース 20 ライセンス、各種ツール 10 ライセンス、基盤システムのリース
Mathematica (数式処理システム)	50 ライセンス、基盤システムのリース
SAS (統計解析スイート)	無し、(アカデミックで年間 270 万の見積)
SPSS (統計解析ソフト)	50 ライセンス、買取、年間約 110 万
Adobe Creative Cloud (デザインソフトウェア群)	無し
Maple (数式処理)	無し

(6) ソフトウェア要望調査結果

1. ご所属について以下から選択してください。

[詳細](#)



2. ご氏名 (任意です、センターから更に状況をお聞きしたい場合がありますので、差し支えなければご記入ください)

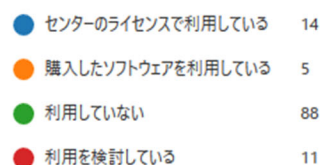
[詳細](#)

75

回答

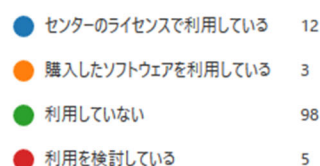
3. MATLAB (科学技術用計算言語) について当てはまるものを以下の選択肢から選んでください。(センターでは同時利用で、ベースを20ライセンス、ツールを10ライセンス、提供しています。ツールボックス等は、Simulink, Control System, Data Acquisition, Image Acquisition, Image Processing, Instrument Control, Robust Control, Signal Processing, System Identification です)

[詳細](#)



4. Mathematica (数式処理システム) について当てはまるものを以下の選択肢から選んでください。(センターでは同時利用50ライセンスで提供しています)

[詳細](#)



-
5. SAS (統計処理スイート) について当てはまるものを以下の選択肢を選んでください。(センターでは提供していません)

[詳細](#)

● 購入したソフトウェアを利用している	3
● 利用していない	101
● 利用を検討している	13



6. SPSS (統計解析ソフト) について当てはまるものを以下の選択肢を選んでください。(センターでは同時利用50ライセンスで提供しています。Statistic Base, および ADV Statistics それぞれ50ライセンス)

[詳細](#)

● センターのライセンスで利用している	22
● 購入したソフトウェアを利用している	19
● 利用していない	60
● 利用を検討している	17



7. Adobe Creative Cloud (デザインソフトウェア群) について当てはまるものを以下の選択肢を選んでください。(センターでは提供していません)

[詳細](#)

● 購入したソフトウェアを利用している	42
● 利用していない	55
● 利用を検討している	19



8. Maple (数式処理ソフト) について当てはまるものを以下の選択肢を選んでください。(センターでは提供していません)

[詳細](#)

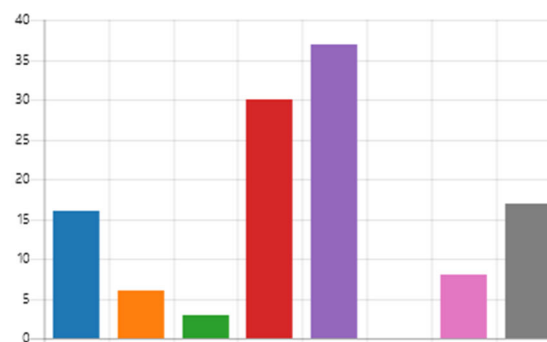
● 購入したソフトウェアを利用している	2
● 利用していない	110
● 利用を検討している	3



9. 大学全体でソフトウェアが利用できるようにした方が良いと考えられるソフトウェアを1つ選択してください。他のソフトウェアの場合は「その他」を選択してソフトウェア名をご記入ください。

[詳細](#)

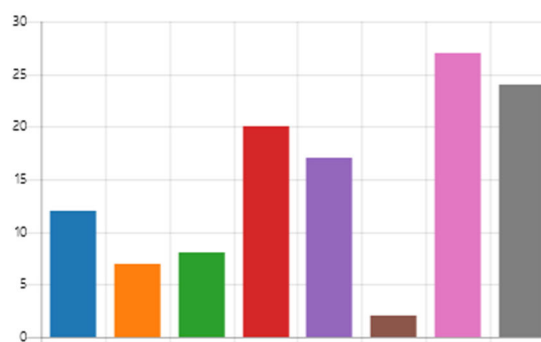
MATLAB (科学技術用計算...	16
Mathematica (数式処理シス...	6
SAS (統計処理スイート)	3
SPSS (統計解析ソフト)	30
Adobe Creative Cloud (デザイン...	37
Maple (数式処理ソフト)	0
無し	8
その他	17



10. 前の質問でご回答されたソフトウェアを除き、その次に大学全体でソフトウェアが利用できるようにした方が良いと考えられるソフトウェアを1つ選択してください。他のソフトウェアの場合は「その他」を選択してソフトウェア名をご記入ください。

[詳細](#)

MATLAB (科学技術用計算...	12
Mathematica (数式処理シス...	7
SAS (統計処理スイート)	8
SPSS (統計解析ソフト)	20
Adobe Creative Cloud (デザイン...	17
Maple (数式処理ソフト)	2
無し	27
その他	24



11. ソフトウェアに関するご要望やご意見、センターの実習室端末のソフトウェアに関するご要望などがありましたらご記入ください。

[詳細](#)

43

回答

最終的な結果

(センターから)

様々なご意見ありがとうございました。ご承知のとおり様々な制約があるため全てのご希望には添えませんが、今後の検討材料とさせていただきます。

PC 実習室への機器新設について

情報統括センター

小林 俊央

1. PC 実習室 AB ミライスピーカー新設

情報統括センターPC 実習室 A(PC90 台設置)と PC 実習室 B(PC72 台設置)は統合利用が可能な実習室です。ただ、音響機器は部屋で分かれているため、PC 実習室 A 及び PC 実習室 B 統合利用時はマイクの音声は片方の実習室のスピーカーからしか出力されないなど音声に少し不具合がありました。そこで、PC 実習室 A 及び PC 実習室 B 統合利用時の音声改善を目的にミライスピーカー 2 台及びマイク設備を新規に設置しました。ミライスピーカーは通常の



図1 ミライスピーカー設置状況

スピーカーと異なり近くの方にはうるさくなく、広く遠くまで音声を届ける、雑音下でもクリアな音声をしっかり届けるといった特長があります。実習室に備え付けの音響設備とは異なり補助的な設備となりますが、PC 実習室 A 及び PC 実習室 B 統合利用の授業におきましてご活用いただけましたら幸いです。

2. PC 実習室 4 プロジェクター新設

情報統括センターPC 実習室 4(PC20 台設置)に短焦点プロジェクターを新規に設置しました。PC 実習室 4 では、教師用 PC の画面を学生に提示する場合は学生用 PC の間に設定されている中間モニターに提示する形になっていましたが、プロジェクターでも投影できるようになりました。また、持ち込み PC の画面を提示したい場合もプロジェクターに投影することが可能ですので、ご活用いただけましたら幸いです。



図2 プロジェクター設置状況

第8回北海道・東北地区 情報処理センター等技術担当者情報交換会 開催報告

情報統括センター

○ 小林 俊央

横山 洋之

正木 忠良

鷺谷 貴洋

令和元年10月10～11日に、情報処理センター等担当者技術研究会の関連イベントである北海道・東北地区情報処理センター等技術担当者情報交換会を秋田大学情報統括センターで開催致しました。

情報交換会には、情報処理センター等の業務に携わっている技術系職員の方を中心に北海道、東北地区の国立大学法人より16名にご参加頂き、2日間に渡る活発な討議、情報交換が行われました。

[参加状況]

北見工業大学1名、旭川医科大学1名、小樽商科大学1名、北海道教育大学1名
室蘭工業大学2名、弘前大学2名、岩手大学3名、福島大学1名、秋田大学4名

[第8回北海道・東北地区情報処理センター等技術担当者情報交換会 概要]

日 時：令和元年10月10日(木)～11日(金)

場 所：秋田大学 情報統括センター 2階 会議室

主 催：秋田大学情報統括センター

情報処理センター等担当者技術研究会

[プログラム]

10月10日(木)

14:00～14:30 受付

14:30～16:00 課題別討議(1)

16:00～17:00 施設見学(秋田大学情報統括センター)

17:30～19:30 懇親会(秋田大学学生会館)

10月11日(金)

09:30～11:30 課題別討議(2)

11:30～12:00 その他

情報統括センター利用状況分析

1. 実習用 PC 利用状況（2019 年 4 月～2020 年 3 月）

(1) PC 実習室の開放状況

情報統括センターが設置する実習用 PC の設置場所及び設置台数（教師卓を除く）は表 1 のとおりです。これらの実習用 PC を利用できる時間帯は表 2 のようになっています。

建物	実習室名	PC 設置台数	利用形態
情報統括センター	PC 実習室 1	50 台	授業・自習
	PC 実習室 2	10 台	自習
	PC 実習室 4	20 台	授業・自習
	オープンスペース	9 台（※）	自習・グループ学習
一般教育 2 号館	PC 実習室 A	90 台	授業
	PC 実習室 B	72 台	授業・自習
中央図書館		15 台	授業・自習
医学部実習棟・講義棟	本道 PC 実習室	140 台	授業・自習
医学図書館		5 台	自習

※ 留学生向けの多言語 PC 3 台を含む。

表 1 実習用 PC 設置状況

場所	期間	開館	閉館
情報統括センター	平日	8:30	21:00
	土曜	10:00	17:00
	長期休業期間	8:30	17:00
本道 PC 実習室	平日	8:30	21:00
中央図書館 医学図書館	平日	8:30	22:00
	土曜・日曜・祝日	12:00	18:00
	長期休業期間	8:30	17:00

※ 長期休業期間は平日のみの開館

表 2 開館時間（実習利用可能時間）

(2) 月別の利用者数（サインイン数）

2019 年度のサインインデータから得られた、学生の実習用 PC 利用者数を月別に集計した統計データです。これらのデータは授業での利用と自習利用を合わせた数値となります。

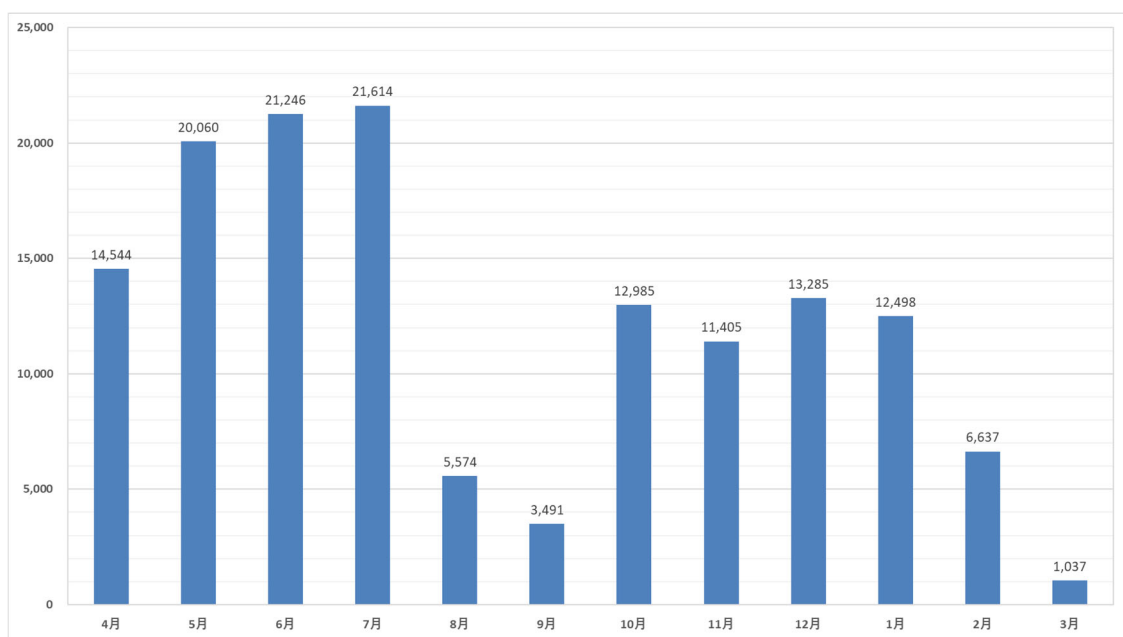


図1 月別サインイン数（全体）

図1は学生全体のサインイン数です。前期と後期を比較すると、前期のほうが後期よりもサインイン数が多くなっています。前期は新入生向けの情報教育を行う学部が多く、後期よりも授業数が多くなっているためと考えられます。

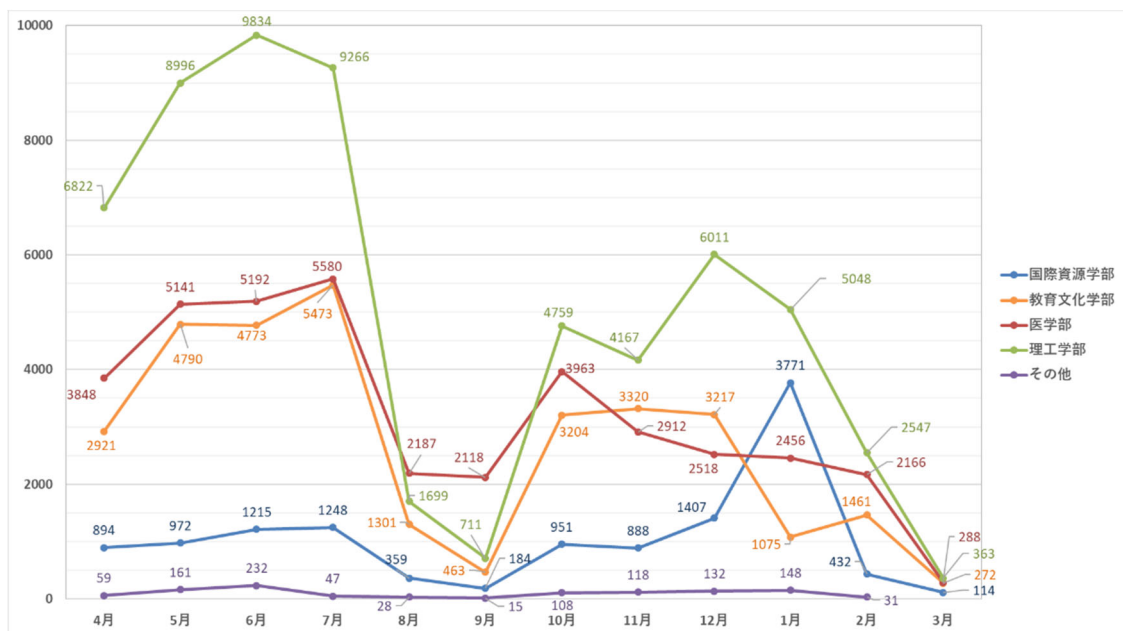


図2 月別サインイン数（学部）

図2はサインイン数を各学部で比較したグラフです。大学院生の利用は各学部に含まま

す。「その他」は聴講生・科目等履修生などの非正規生です。

国際資源学部は学生数が全学部の中で最も少ないため、サインイン数も最も少なくなっています。4Qに行う授業の影響で1月のサインイン数が多くなっています。医学部は医学科の夏休み期間が他学部と異なり、8月・9月も授業が行われるため、この期間の利用者が他学部よりも多くなっています。理工学部は、PC実習室A・Bを統合する大人数の授業に使用されることが多く、利用者数が全学部で最大となっています。

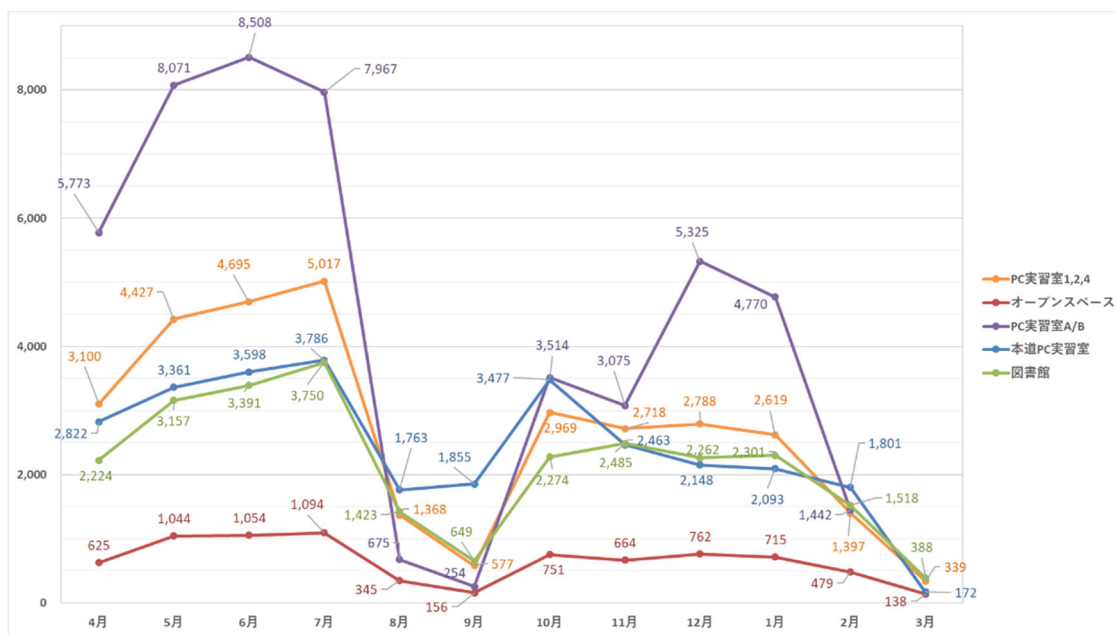


図3 月別サインイン数（実習室）

図3は実習室毎の利用状況です。図書館は中央図書館・医学図書館の合計となります。オープンスペースや図書館は自習利用のみとなります。PC実習室A・Bは授業利用が主となるため、夏休みは開放していません。

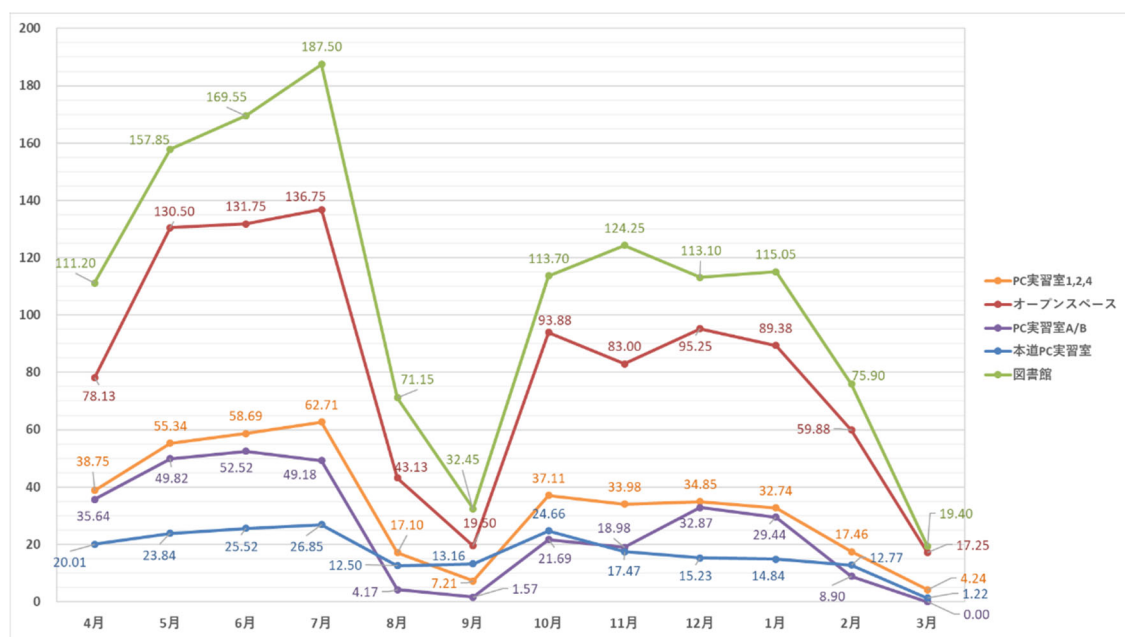


図4 PC1 台当たりのサインイン数

図4は図3のサインイン数を実習室毎のPC設置台数で割った値です。PC1台当たりの稼働状況がわかります。特に図書館は、設置台数に対しての利用数が非常に高くなっています。最も多かった7月は1台につき1日当たり6人の利用者がいたことになります。PC実習室A・Bや本道PC実習室は授業での稼働率が高く、サインインの総数も多いですが、大人数の講義に備えて設置台数も多くなっており、人数の少ない講義ではすべてのPCが起動されません。このため、1台当たりで見るとサインイン数は少なくなります。

(3) PC利用者の時間推移

それぞれの時間帯におけるPCサインイン数を5分ごとに集計し、1年間の平均を求めグラフ化しました。横軸に時刻、縦軸に利用者の人数を表しています。グラフ上のある時刻の利用者がおよそ10人であれば、年間を通してその時刻には平均して10人の利用者がいたことを表します。

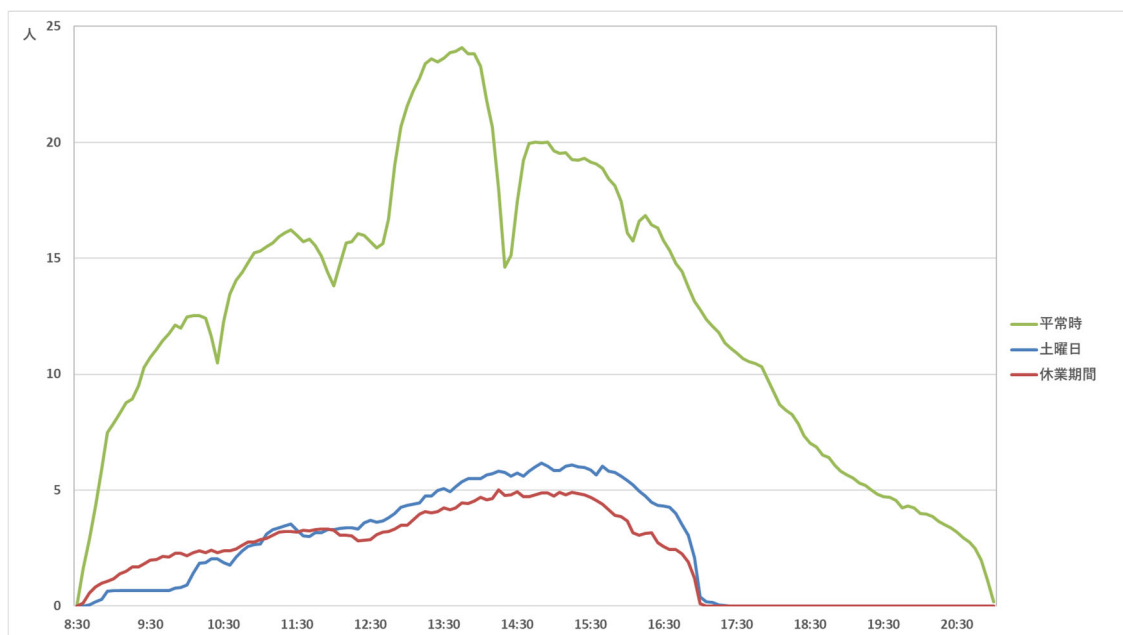


図5 利用者数の時間推移（センター内）

図5は情報統括センター建物内（PC実習室1・2・4・オープンスペース）における実習用PC利用者数の時間推移です。10:20、12:00、14:20、16:00頃はちょうど休み時間に該当するため、学生の入れ替えが多いことがわかります。

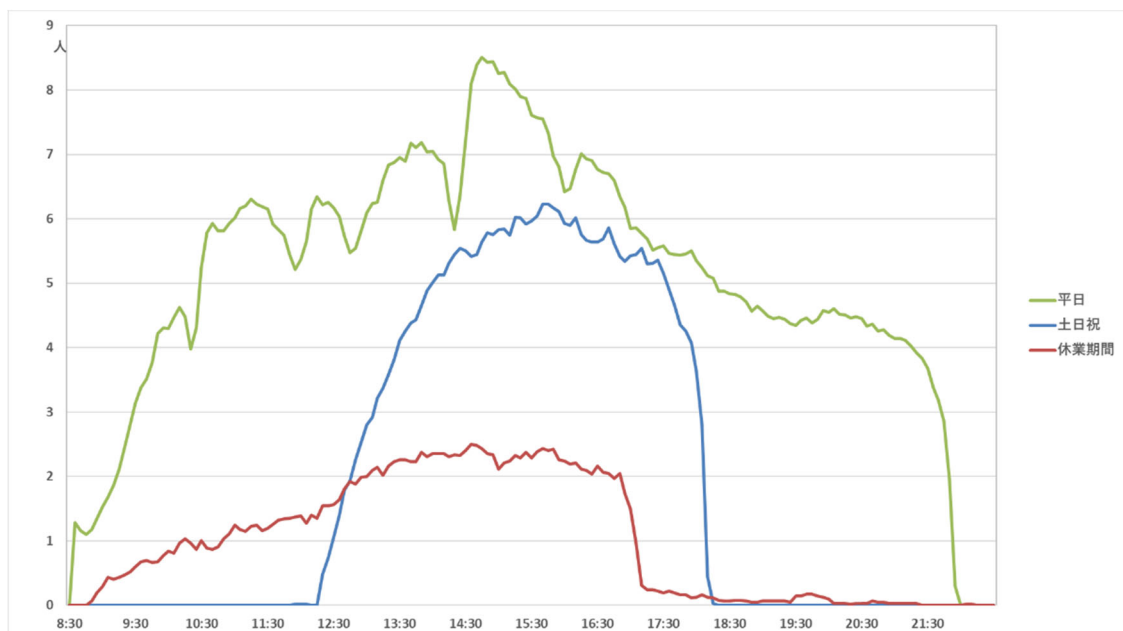


図6 利用者数の時間推移（中央図書館）

図6は手形キャンパスの中央図書館における利用者数の時間推移です。平日と土日祝の

ピーク時の利用状況に大きな開きはなく、休日も多くの方が利用していることがわかります。

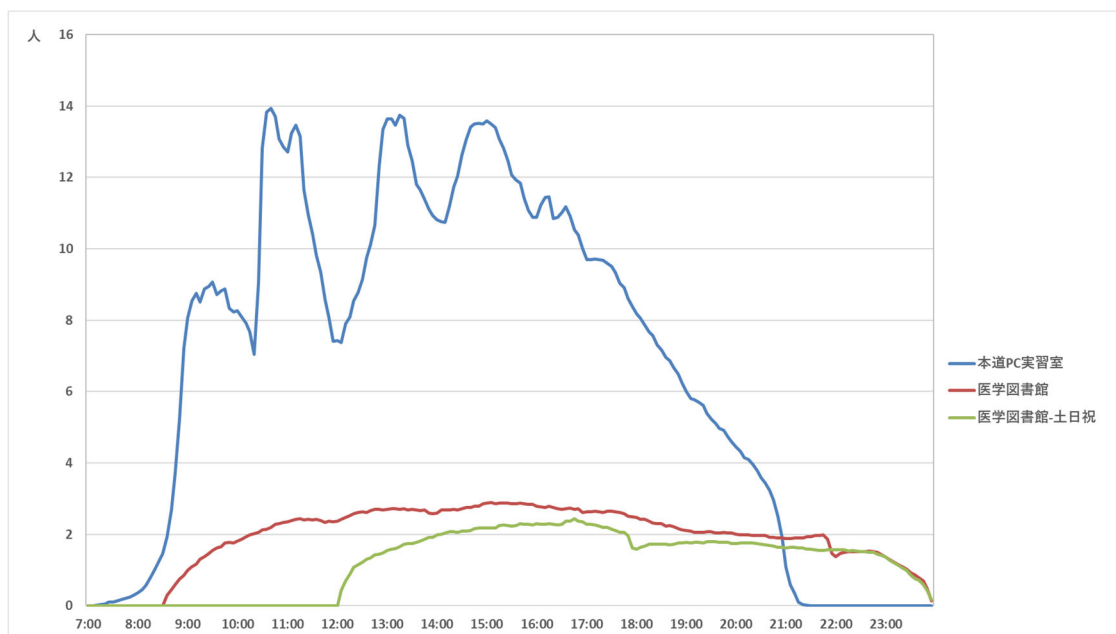


図 7 利用者数の時間推移（本道キャンパス）

図 7 は本道キャンパスにおける利用者数の時間推移です。医学部は医学科と保健学科で夏休み・冬休みの期間が異なるため、本道 PC 実習室の利用については特に平常時と休業期間を分けずに通年で集計しています。

2. センターWeb サイトのアクセス解析

2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日までの情報統括センターWeb サイト (<https://www.gipc.akita-u.ac.jp>) のアクセス解析です。

図 8 は情報統括センターWeb サイトにアクセスした人数を PC 実習室、PC 実習室以外の学内ネットワーク、学外ネットワーク毎に集計したものです。同じデバイス、ブラウザで同じ日に複数回アクセスしても 1 回としてカウントされます。4 月にアクセスのピークがあり、新入生や新規採用職員によりアクセスが増えると推測できます。

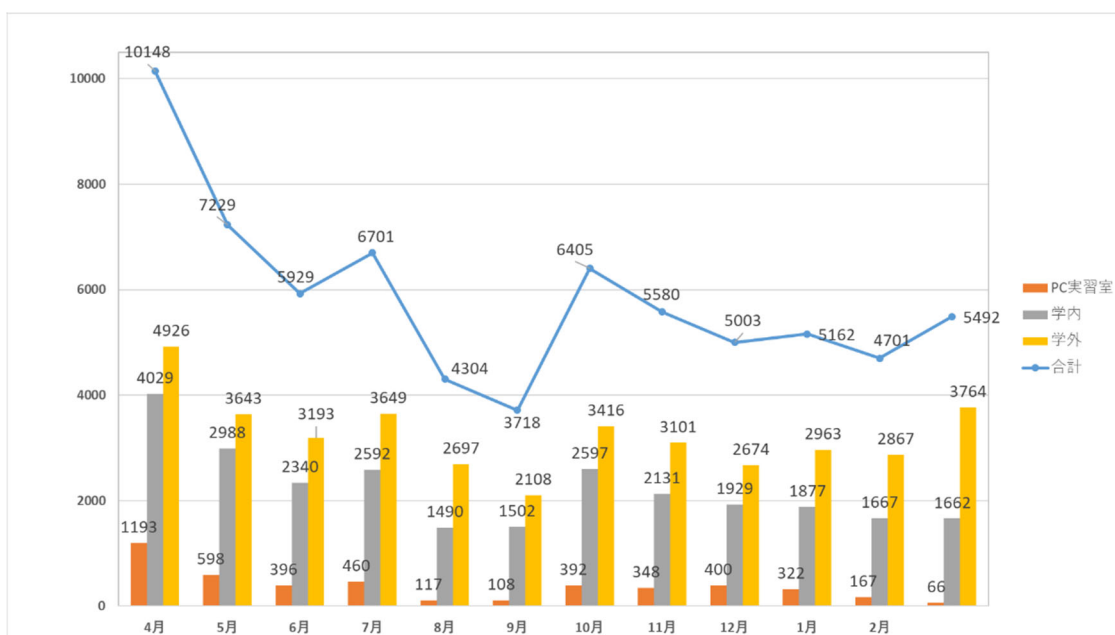


図8 月別のセッション数

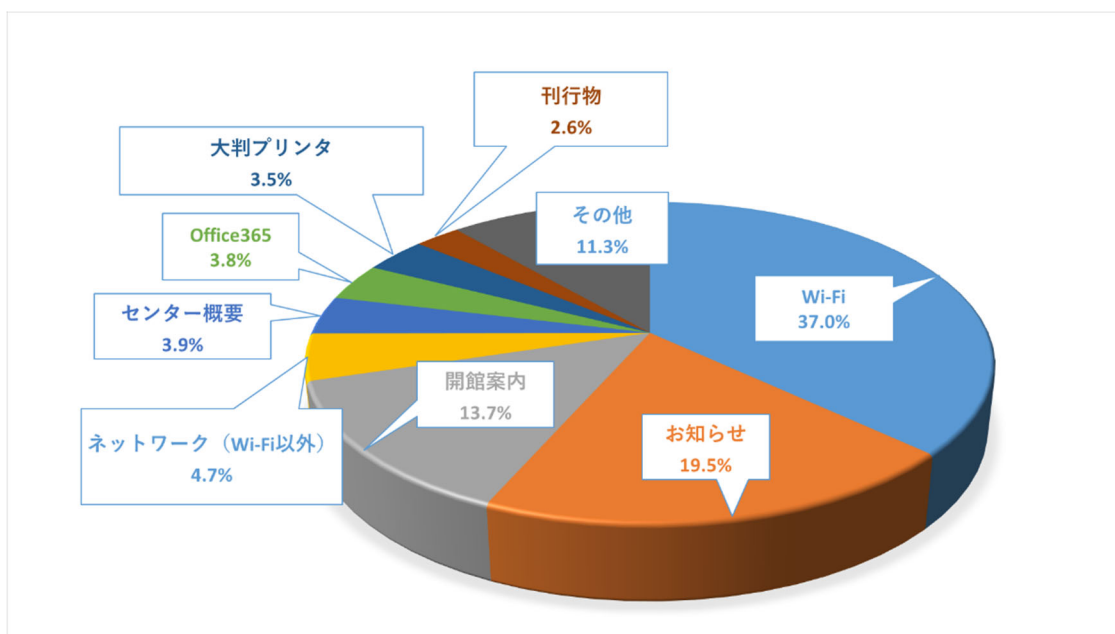


図9 ページカテゴリ毎のアクセス状況

図9はページカテゴリ毎のアクセス数の割合です。各ページのアクセス数をカテゴリで合計しています。1回の訪問で同じページを複数回開いても1回としてカウントしています。ただし、1回の訪問で同一カテゴリ内の複数ページを閲覧した場合は閲覧したページ数がカウントされます。また、集計からホームページ（トップページ）は除外しています。

Wi-Fi接続方法に関する訪問が最も多く、全体の3分の1を占めます。お知らせや、開館案内（実習室の空き状況や会館カレンダーなど）へのアクセスも多くなっています。

3. プリンタ利用状況 (2019 年 4 月～2020 年 3 月)

PC 実習室には、モノクロプリンタ 6 台、カラープリンタ 2 台を設置しています。無料の印刷は毎月一人 50 ポイントまでとなりますが、有料の課金プリンタを利用すると、50 ポイントを超過して印刷をすることが出来ます。

用紙ごとの消費ポイント数

A4 モノクロ	1 ポイント/枚
A4 カラー	4 ポイント/枚
A3 モノクロ	2 ポイント/枚
A3 カラー	8 ポイント/枚

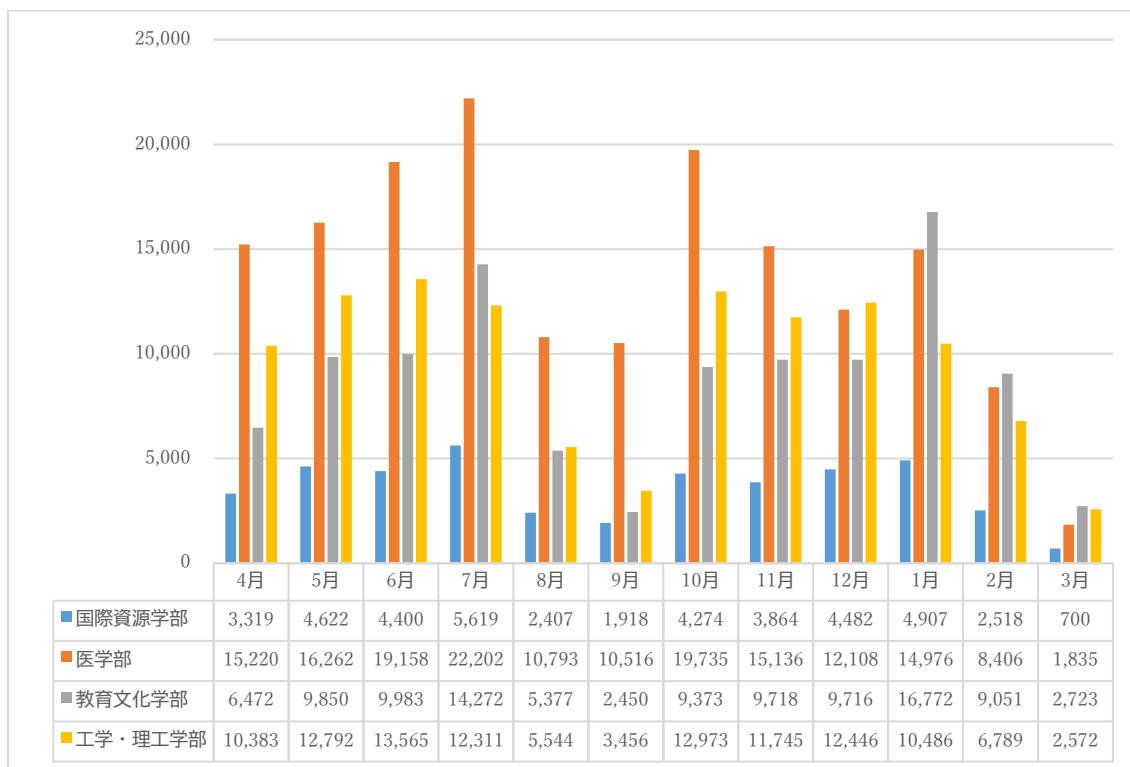
課金プリンタの印刷料金

A4 モノクロ	5 円/ページ
A4 カラー	25 円/ページ
A3 モノクロ	10 円/ページ
A3 カラー	50 円/ページ

※ ポイント印刷は用紙枚数でポイント消費、課金印刷は印刷ページ数で課金されます。

(1) 学部別消費ポイント数

2019 年度の印刷枚数（消費ポイント数）を学部別に集計しました。



(2)課金印刷状況

2019 年度の課金印刷状況を、学部別・月別にまとめたものです。

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	金額(円)	人数	金額(円)	人数	金額(円)	人数	金額(円)	人数	金額(円)	人数	金額(円)	人数
国際資源学部	2,235	3	2,860	6	565	2	2,990	7	45	1	0	0
医学部	4,160	18	5,010	23	5,255	20	16,325	28	4,455	20	3,915	7
教育文化学部	1,725	7	1,575	5	1,275	5	2,830	16	280	2	1,740	3
理工学部	930	4	3,255	14	2,880	17	1,725	8	200	1	1,000	1
その他	0	0	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
計	9,050	32	12,705	49	9,975	44	23,870	59	4,980	24	6,655	11

	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	金額(円)	人数	金額(円)	人数	金額(円)	人数	金額(円)	人数	金額(円)	人数	金額(円)	人数
国際資源学部	2,980	3	810	3	215	4	2,990	5	0	0	0	0
医学部	18,465	30	12,235	19	2,615	11	10,230	14	1,450	6	5	1
教育文化学部	5,505	7	2,610	6	7,800	8	27,910	33	9,255	15	6,160	4
理工学部	2,285	16	4,155	12	3,690	19	775	11	320	4	805	2
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	29,235	56	19,810	40	14,320	42	41,905	63	11,025	25	6,970	7

4. 大判プリンタ利用状況 (2019 年 2 月～2020 年 3 月)

情報統括センターでは大判プリンタを 2 台 (EPSON PX-H9000・EPSON SC-T5450) 設置し、学会でのポスター作成や講演会での看板等の作成のため、学内教職員 (利用負担金支払い責任者が認めたもの) を対象に有料の利用提供を行っています。大判プリンタは、最大 B0 ノビサイズ (1118×1580mm) までのカラー印刷をすることができます。

用紙の種類、サイズごとの印刷枚数は以下のとおりです。

用紙の種類	A0	A1	B0	B1	立て看板	その他	計
フォト紙	140	37		30		1	208
厚手マット紙	2	1					3
不織布	51	13		1			65
普通紙	251	401	1	45	5	30	733
計	444	452	1	76	5	31	1009

令和元年度（平成 31 年度）時間割

1. 前期

曜日	時限	PC 実習室 A	PC 実習室 B	PC 実習室 1	PC 実習室 4
月	1・2 時限 8:50～10:20	「情報処理 A/B」 (片平・金城) 保健学科	「情報処理 A/B」 (片平・金城) 保健学科	「X 線結晶学」 (越後) 資源地球科学コース	
	3・4 時限 10:30～12:00	「情報処理工学・ コンピュータシステム学」 (佐々木芳・巖見) 機械・創造工学コース	「情報処理工学・ コンピュータシステム学」 (佐々木芳・巖見) 機械・創造工学コース		
	5・6 時限 12:50～14:20	「情報処理の技法 C」 (中島) 数理・電気電子	「情報処理の技法 C」 (中島) 数理・電気電子		
	7・8 時限 14:30～16:00	「計算機プログラミングⅡ」 (室賀) 電気電子工学コース			
	9・10 時限 16:10～17:40				
火	1・2 時限 8:50～10:20		「プレゼンテーション技法」 (上田) 地域文化学科		
	3・4 時限 10:30～12:00				
	5・6 時限 12:50～14:20	「情報処理の技法 B」 (松本・長谷川) 物質科学科	「情報処理の技 B」 (松本・長谷川) 物質科学科		
	7・8 時限 14:30～16:00				
	9・10 時限 16:10～17:40				

曜日	時限	PC 実習室 A	PC 実習室 B	PC 実習室 1	PC 実習室 4
水	1・2 時限 8:50～10:20	「マトリクス構造解析」 (後藤) 土木環境工学コース	「Information and Communication…」 (セリン) 数理・電気電子		
	3・4 時限 10:30～12:00	「情報処理入門 C」 (林良) 地域文化・学校教育	「情報処理入門 D」 (上田) 地域文化学科		「固体力学特論」 (渋谷) 機械工学コース
	5・6 時限 12:50～14:20	「情報処理の技法 D」 (佐々木芳・高橋良) システムデザイン工学科	「情報処理の技法 D」 (佐々木芳・高橋良) システムデザイン工学科	「大学英語Ⅲ」 (TOEIC Seminar)」 (星) 理工学部	「バイオメカニクス特論」 (巖見) 機械工学コース
	7・8 時限 14:30～16:00		「初年次ゼミ」 (疋田) 生命科学科	「プログラミング入門演習 B」 (佐々木重) 学校教育課程	「計算機物理学実験」 (林正) 理数教育コース
	9・10 時限 16:10～17:40				
木	1・2 時限 8:50～10:20	「地域統計技法」 (上田) 地域文化学科		「情報処理の技法 A」 (疋田) 生命科学コース	
	3・4 時限 10:30～12:00				
	5・6 時限 12:50～14:20	「情報処理入門 A」 (上田) 学校教育課程	「情報処理入門 B」 (佐々木重) 学校教育課程	「ファイナンス」 (伊藤) 資源政策コース	「制御工学特論」 (長縄) 機械工学コース
	7・8 時限 14:30～16:00				
	9・10 時限 16:10～17:40				

曜日	時限	PC 実習室 A	PC 実習室 B	PC 実習室 1	PC 実習室 4
金	1・2 時限 8:50～10:20				
	3・4 時限 10:30～12:00				「医用生体工学」 (巖見) システムデザイン工学科
	5・6 時限 12:50～14:20			「大学英語Ⅲ」 (TOEIC Seminar)」 (星) 理工学部	
	7・8 時限 14:30～16:00				【7～9 時限】 「機械工学実験」 (長縄) 機械工学コース
	9・10 時限 16:10～17:40				

2. 後期

曜日	時限	PC 実習室 A	PC 実習室 B	PC 実習室 1	PC 実習室 4
月	1・2 時限 8:50～10:20				
	3・4 時限 10:30～12:00				「プログラミング 入門演習 A」 (佐々木重) 地域文化学科
	5・6 時限 12:50～14:20	10～11 月 「基礎情報学 B」 (高橋秋)	10～11 月 「基礎情報学 B」 (高橋秋)		
		12～2 月 「基礎 AI 学」 (新屋)	12～2 月 「基礎 AI 学」 (新屋)		
	7・8 時限 14:30～16:00				
	9・10 時限 16:10～17:40		「TOEIC 演習」 (長岡) 理工学部		

曜日	時限	PC 実習室 A	PC 実習室 B	PC 実習室 1	PC 実習室 4
火	1・2 時限 8:50～10:20		「Introduction to Java and…」 (セリン) 全学部		
	3・4 時限 10:30～12:00				
	5・6 時限 12:50～14:20	10～11 月 「基礎情報学 A」 (高橋秋)	10～11 月 「基礎情報学 A」 (高橋秋)	「計算機プログラミング I」 (河村) 電気電子工学コース	「材料理工学実験 I」 (肖) 材料理工学コース
		12～2 月 「基礎 AI 学」 (新屋)	12～2 月 「基礎 AI 学」 (新屋)		
	7・8 時限 14:30～16:00	「情報教育実践論 II」 (上田) 学校教育課程	「情報教育実践論 IA・IB」 (細川) 学校教育課程		
	9・10 時限 16:10～17:40				
水	1・2 時限 8:50～10:20				「計算機プログラミング」 (藤井) 資源開発環境コース
	3・4 時限 10:30～12:00	「地域統計学基礎 A」 (佐々木重) 地域文化学科	「地域統計学基礎 B」 (林良) 地域文化学科		
	5・6 時限 12:50～14:20			「応用化学実験Ⅲ・Ⅳ」 (大川・加藤) 応用化学コース	「材料理工学実験 I」 (肖) 材料理工学コース
	7・8 時限 14:30～16:00				
	9・10 時限 16:10～17:40				

曜日	時限	PC 実習室 A	PC 実習室 B	PC 実習室 1	PC 実習室 4
木	1・2 時限 8:50～10:20				
	3・4 時限 10:30～12:00	「コンピュータシミュレーション入門」 (上田) 全学部		「計算力学」 (渋谷) 機械工学コース	「プログラミング入門A」 (佐々木重) 地域文化学科
	5・6 時限 12:50～14:20			「資源プロジェクトマネジメント」 (安達) 資源政策コース	
	7・8 時限 14:30～16:00	10～11 月 「基礎情報学 C」 (高橋秋)	10～11 月 「基礎情報学 C」 (高橋秋)		「古環境復元データ解析」 (オブラクタ) 資源地球科学コース
		12～2 月 「基礎 AI 学」 (新屋)	12～2 月 「基礎 AI 学」 (新屋)		
	9・10 時限 16:10～17:40				
金	1・2 時限 8:50～10:20				
	3・4 時限 10:30～12:00			「資源プロジェクトマネジメント」 (安達) 資源政策コース	
	5・6 時限 12:50～14:20				
	7・8 時限 14:30～16:00	「基礎統計学」 (伊藤) 国際資源学部	「地域学基礎」 (上田) 地域文化学科		【7～9 時限】 「機械工学・創造生産工学実験」 (高橋護) 機械工学・創造生産工学コース
	9・10 時限 16:10～17:40				

3. 本道 PC 実習室

授業科目名	開設日・時間等	受講学生の 所属・学年
情報処理 A	4～8 月 火 1・2 時限	医学科：1 年
情報処理 B	4～8 月 火 3・4 時限	医学科：1 年
情報分析学	6/15,6/29,7/20	保健学専攻：1・2 年
医用統計疫学基礎・演習	10/11,10/12,10/13,11/2	医学専攻：1 年
原因と病態	9/12,9/13,9/27,10/10,10/11,10/17, 10/18,10/24,10/25,10/31	医学科：2 年
生化学	10/2,10/9,10/23,10/30,11/6,11/13, 11/20,11/27,12/11,12/18,12/25, 1/22,1/29	保健学科：1 年
環境保健学	12/2～12/6	医学科：2 年
公衆衛生学	12/2,12/4,12/5	医学科：2 年
医療情報学	1/6～1/10	医学科：2 年

4. 随時利用回数

PC 実習室名	前期	後期	計
PC 実習室 1	6	7	13
PC 実習室 4	8	1	9
PC 実習室 A	19	5	24
PC 実習室 B	12	13	25
本道 PC 実習室	26	23	49
計	71	49	120

庶務日誌 令和元年度（平成 31 年度）

平成 31 年	4 月 18 日	情報セキュリティセミナー2019（手形キャンパス・本道キャンパス）
	4 月 19 日	ネットワークシステム運用定例会
	4 月 23～24 日	TOPIC 総会（仙台：専任教員）
	4 月 25 日	センター施設見学（教育文化学部・教育実践コース 10 名）
令和元年	5 月 17 日	情報基盤システム定例会
	5 月 30 日	NII-SOCS 参加機関担当者ミーティング（東京：専任教員）
	5 月 30～31 日	InternetWeek ショーケース in 仙台（仙台：技術職員）
	6 月 6 日	文部科学省関係機関最高情報セキュリティ責任者会議（東京：専任教員）
	6 月 6 日	センター施設見学（教育文化学部・教育実践コース 46 名）
	6 月 12～14 日	第 16 回国立大学法人情報系センター協議会総会（小樽：専任教員）
	6 月 13 日	文部科学省視察
	7 月 10 日	第 1 回情報システム管理専門委員会
	7 月 11 日	情報基盤システム定例会
	7 月 25 日	ネットワークシステム運用定例会
	7 月 26 日	MATLAB セミナー
	7 月 27 日	オープンキャンパス
	8 月 6～7 日	WRTLT2020 実行委員会および研究打合せ（愛媛県松山市：専任教員）
	8 月 8 日	秋田大学子ども見学デー（8 家族 19 名）
	8 月 22 日	第 1 回情報戦略会議
	8 月 22～23 日	電気関係学会東北支部大会（秋田大学）
	9 月 5～6 日	情報処理センター等担当者技術研究会（筑波大学：技術職員）
	9 月 9～10 日	TOPIC ネットワーク担当職員研修会（青森県平川市：専任教員・技術職員）
	9 月 11～13 日	文部科学省主催・大学等 CSIRT 研修（東京：専任教員）
	9 月 17～18 日	令和元年度情報システム研究会（仙北市：専任教員）
	9 月 20 日	情報基盤システム定例会
	9 月 24～26 日	国立大学法人情報系センター研究集会及び 学術情報処理研究集会（北海道北見市：専任教員・技術職員）

	10 月 10～11 日	北海道・東北地区情報処理センター等技術担当者情報交換会（秋田大学）
	10 月 24 日	ネットワークシステム運用定例会
	11 月 13 日	情報基盤システム定例会
	11 月 28～29 日	情報処理学会東北支部（専任教員）
	12 月 6～7 日	京都大学への訪問調査（京都：専任教員・事務職員）
	12 月 11～14 日	大学 ICT 推進協議会 2019 年度年次大会（福岡：技術職員）
	12 月 16 日	計測自動制御学会東北支部 55 周年記念学術講演会（仙台：専任教員）
	12 月 23 日	NII サービス説明・相談会 2019 及び NII-SOCS ミーティング（東京：専任教員・技術職員）
令和 2 年	1 月 15 日	情報基盤システム定例会
	1 月 23 日	第 2 回情報システム管理専門委員会・ネットワークシステム運用定例会
	2 月 13 日	TOPIC 幹事会（仙台：専任教員）
	3 月 6 日	第 3 回情報システム管理専門委員会
	3 月 19 日	情報基盤システム定例会

● 編集後記 ●

新型コロナウイルスの影響で、かつて経験のないほどの混乱の中、今年度がスタートしました。本号の表紙は、個別ブース風にレイアウト変更した PC 実習室 2 の様子ですが、未だ日の目を見ずにいます。

キャンパス内は徐々に人が戻りつつありますが、例年の状態からは程遠く、歩道のレンガ舗装の隙間から高く伸びた雑草を見て、ふと、住む人のいなくなった家の傷みは早いという言葉を思い出しました。

一刻も早く新型コロナウイルスの感染が収束し、世界に活気が戻ることをお祈り申し上げます。

秋田大学情報統括センター広報 23 号

2020 年 12 月 1 日発行

編集者 秋田大学情報統括センター

発行者 秋田大学情報統括センター

〒010-8502 秋田市手形学園町 1-1

電話 018-889-2499 (ダイヤルイン)

FAX 018-889-3381

E-mail gipc@gipc.akita-u.ac.jp

URL <https://www.gipc.akita-u.ac.jp>



秋田大学
Akita University

秋田大学情報統括センター広報 23 号

2020 年 12 月 1 日発行

編集者 秋田大学情報統括センター

発行者 秋田大学情報統括センター

〒010-8502 秋田市手形学園町 1-1

電話 018-889-2499（ダイヤルイン）

FAX 018-889-3381

E-mail gipc@gipc.akita-u.ac.jp

URL <https://www.gipc.akita-u.ac.jp>